

エコユニット活動報告書 (2018.7~2019.6)

＜エコユニット情報＞

ユニット名	エコてく。KCT		ユニット No.	10010030
構成人数	全体(※1)	15	所属する エコビープル	
母体となる組織 (※2)	企業(団体)名	株式会社ナレッジクリエーションテクノロジー		
ホームページ	URL	http://www.jpckct.com/		

★活動報告(1)	
【活動名称・タイトル】	
サンゴ再生プログラム(チーム美らサンゴの活動)	
【活動の時期・期間】	
2018年11月10日(土)	
【活動内容と成果】 …参加人数等の数値的な実績も詳しくご記入願います	
<p>当社エコ活動のチーム「エコてく。」の参加メンバーが、チーム美らサンゴに参加。 弊社参加人数:5人 地元関係者(恩納村漁業協同組合、他)の協力や、環境省・沖縄県・恩納村などの行政の後援を得ながら、沖縄県恩納村海域でサンゴを植え付け育て、サンゴ礁生態系が再生するよう支援しています。かつての水中景観を復元させ、沖縄が誇る「美ら海を大切に作る心」を多くの人々に広げていくことを目的としています。</p> <p>1.さんごの植え付け・苗作り活動 2.啓発活動</p>	
【期待する活動の効果】	
<p>企業、学校、NPO、地域コミュニティとの協働による継続的な環境教育を通じた地域社会への貢献と、社員一人ひとりが会社生活とは異なる形で社会とのつながりを持ち、社会的な課題への関心を高めていくだけでなく、自然環境と向き合うことで、参加者自身が「自然環境を大切にしたい」と興味を持つことを目的としています。</p>	
【現状の課題とその解決に向けた今後の取り組み】	
<p>沖縄での地域ボランティアとなり、任意参加のため参加者数が一定にならず、参加者が集まりにくい。このため、会社としても、社員(お子さん)の家族の参加を呼び掛けると主に、社内行事などとして参加しやすい環境づくりを検討していく必要がある。(本年度は、2家族が参加し、ボランティア参加者全体での懇親会にも参加し、他業種のボランティア参加者との交流を深めることができた。ただ、交流を深めるのではなく、多岐にわたるリレーションを築けるようにしてゆくことが望まれる)</p>	
【実績】	
<p>今回の取り組みは初めての取り組みですか? 継続した活動ですか?</p> <p style="text-align: center;">① 初めて ② <input checked="" type="checkbox"/> 継続(2016年 11月頃から)</p>	
【ホームページ】 ※参照するページがあればURLをご記入ください。	
https://www.tyurasango.com/	

▲活動報告(2)	
【活動名称・タイトル】	
白川郷(世界遺産)視察ヨセミテ国立公園(世界遺産)視察	

【活動の時期・期間】
2019年3月23日(土)
【活動内容と成果】 …参加人数等の数値的な実績も詳しくご記入願います
参加人数:3人 白川郷(しらかわごう)は、岐阜県内の庄川流域の呼称である。大野郡白川村と高山市荘川町(旧荘川村)および高山市清見町(旧清見村)の一部に相当し、白川郷の荻町地区は合掌造りの集落で知られる。独特の景観をなす集落が評価され、1976年重要伝統的建造物群保存地区として選定、1995年には五箇山(相倉地区、菅沼地区)と共に白川郷・五箇山の合掌造り集落として、ユネスコの世界遺産(文化遺産)に登録された地区である。CSR活動の行動指針の一環で自然環境保護の状況を現地視察しました。
【期待する活動の効果】
世界遺産は、地球の生成と人類の歴史によって生み出され、過去から現在へと引き継がれてきたかけがえのない宝物である。現在を生きる世界中の人びとが過去から引継ぎ、未来へと伝えていかなければならない人類共通の遺産である。KCTも地球に住む一員として、現地にて実際の世界遺産にふれ、実体験にもとづき持続可能な社会の開発に主体的にかかわっていくことを再認識させられた。
【現状の課題とその解決に向けた今後の取り組み】
飛騨高山、白川郷の観光資源を視察した結果、外国人観光客を含め、世界遺産になったことで多くの人々が足を運ぶようになり、僻地山間部であるが新たな観光産業も生まれてきている。一方で急激な観光客の増加でいくつかの課題が生じていると考えられる。環境の保全と地域経済の発展という2つの柱をいかに両立してゆくのかが僻地山間部やその他の豊かな自然環境を有した世界遺産すべてに当てはまる共通の課題と考えられる。環境保護と経済活動が共存できる仕組みをICT技術なども活用して検討してゆく必要があると考えられる。
【実績】
今回の取り組みは初めての取り組みですか? 継続した活動ですか?
① <input checked="" type="checkbox"/> 初めて ② 継続(年 月頃から)
【ホームページ】 ※参照するページがあればURLをご記入ください。
N/A

▲活動報告(3)
【活動名称・タイトル】
オフィスのエコ活動
【活動の時期・期間】
2014年1月～現在
【活動内容と成果】 …参加人数等の数値的な実績も詳しくご記入願います
クリーンオフィス、グリーンオフィスを社員一人ひとりが実践する。活動内容は、以下の通り。 <ul style="list-style-type: none"> ・本社メンバーによる、ペーパーレス化の実施。 ・紙コップを使用しない。 ・コピー用紙を使用しないで、PDF化。 ・社内用書類の印刷簡素化(縮小印刷等) ・使用したコピー用紙の再利用。 ・観葉植物設置(職場内緑化)。 ・離籍時のPCOFF対応(節電)。 ・ISO14001の取り組みに沿った、活動の可視化。
【期待する活動の効果】
<ul style="list-style-type: none"> ・紙使用量の削減(森林伐採削減) ・消費電力の削減(発電量減少)

・目の保養(健康増進)
【現状の課題とその解決に向けた今後の取り組み】
本社勤務、現場勤務と勤務地に違いがあるため、全てのエコてく。メンバーに浸透していない。 今後は、各現場にエコてく。サブリーダー(現場リーダー)を設け、本社勤務メンバー同様の運用とする。
【実績】
今回の取り組みは初めての取り組みですか？ 継続した活動ですか？
① 初めて ② <input checked="" type="checkbox"/> 継続(2014年 1月頃から)
【ホームページ】 ※参照するページがあればURLをご記入ください。
N/A

▲活動 【指定テーマ】
【活動名称・タイトル】
エコピープルを増やすための活動 (eco検定普及活動)
【活動の時期・期間】
エコピープル活動(加入時期)から継続的に実施
【活動内容と成果】 …参加人数等の数値的な実績も詳しくご記入願います
当社エコ活動のチーム「エコてく。」の参加メンバーは、2019年4月時点で15名になります。メンバーは、eco検定を含む環境に関連する資格試験の取得による、環境学習を積極的に行えるよう、該当資格の取得に補助や人事考課のプラス評価などの仕組みを取り入れ、「エコてく。」メンバーが主体的に向学心を持てるように取り組んでいる。(現在、4名がeco検定を合格)また、「エコてく。」未参加のメンバーも社員全員及びその家族については、課外活動に参加できるように支援、広報活動を行う。
【期待する活動の効果】
環境に関する知識の醸成と、そこから当社の掲げるエコ活動への動機づけと日常生活におけるエコへの意識の向上とエコエバンジェリストとなることを期待している。
【現状の課題とその解決に向けた今後の取り組みについて】
資格試験取得者が活動メンバーに対し低い状況である。資格取得しやすい環境作りが、会社全体で行われる必要性がある。また、資格試験に合格するだけでなく、継続的な学習として、世界自然遺産の見学やエコツーリズムなどに参加することで、発展的学習を図ってゆきたい。
【実績】
今回の取り組みは初めての取り組みですか？ 継続した活動ですか？
① 初めて ② <input checked="" type="checkbox"/> 継続(2010年 4月頃から)
【ホームページ】 ※参照するページがあればURLをご記入ください。
【活動名称・タイトル】

★来年の計画や活動テーマ、抱負。
上記活動を継続的に行うとともに、1. 地域ボランティア(貢献する) 2. 環境に関する教育(広める) 3. 環境に関する知識の醸成(学ぶ) 4. グリーンオフィスを推進(実践する) 5. 個人で実践する の5つの活動分野を深化させ、特に地域ボランティアでは、社員参加型の地域貢献活動などを通じて、社員の環境活動への動機づけや気付きなどを醸成してゆき、社員のリベラルアーツ教育に一助となるような活動とする。また、本年度は課外活動(他のボランティア参加者との共同作業)を積極的に行い、持続可能な開発目標の達成を図って行く。